

「電気通信事業法施行規則の一部を改正する省令案（初期契約解除に伴う対価請求費用項目の追加）」についての意見募集

- 意見募集期間 : 令和元年6月22日（土）から令和元年7月22日（月）まで
- 意見提出件数 : 7件（個人：7件）
- 意見提出者 :

意見提出者
個人（7件）

「電気通信事業法施行規則の一部を改正する省令案（初期契約解除に伴う対価請求費用項目の追加）」に対する意見及びそれに対する考え方

番号	項目	意見	考え方	提出意見を踏 まえた 案の修 正の有 無
省令案全体に対する意見				
1	全体	<p>消費者相談の現場から、電気通信事業法の消費者保護ルールに関するガイドライン改正案について、以下の通り意見を述べます。</p> <p>SIMカードの提供に要する費用として初期契約解除に伴う対価請求の項目に追加することについて、資料に提示されているような金額であれば、特に異存はありません。</p> <p>ただし、今後初期契約解除に乗じて、さまざまな部品を加えてセット販売にするケースに留意していただきたいと思います。</p> <p>以上</p> <p style="text-align: right;">【個人6】</p>	<p>賛成の御意見として承ります。</p> <p>いただいた御意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>	無
2	全体	<p>本改正に賛成である。</p> <p>改正内容は、利用者にとってより見通しの良い契約及びその他事務の推進のために適切であると思われた。</p> <p style="text-align: right;">【個人7】</p>	<p>賛成の御意見として承ります。</p>	無
その他の意見				
3	その他	<p>解除料 1000 円とするならば各社が算定している 2 年契約の料金の算定が変更になり、現行の料金プランが上昇すると思われま</p> <p>す。</p> <p>そうになってしまうと価格競争が生まれないと思います。</p> <p>それでは意味が無いので、初めから期間の定めが無い割安な料金プランを進めれば良いと思います。しかしながら、解除料 1000 円を進めて月々の料金プランが上昇すれば今後の 5G の普及にも遅れが生じると思われますので、解除料 1000 円に拘らずに妥協点を各社と審議した方が個人的に良いと思います。</p> <p style="text-align: right;">【個人1】</p>	<p>いただいた御意見については、参考として承ります。</p>	無

4	その他	<p>「SIMカードの貸与」等と言う「概念（コンセプト）」の構造では、私には意味の理解が出来ないです。具体的には、「料金費及び端末費」を「区別（セパレーション）」すれば、SIMカードにおける請求では、利用者が精算する場合には、「コンビニエンスストアでの請求書での精算、銀行口座の引き落としでの請求での精算」等が挙げられると、思いますので、「SIMカードの貸与」等が不要の構造と、私は思います。要約すると、「SIMカード発行手数料」等と言う構造では、私には理解が出来ないです。</p> <p>【個人2】</p>	いただいた御意見については、参考として承ります。	無
5	その他	<p>物の価格を政府が決めることは資本主義社会にそぐわないと思います。日本は菅氏の独裁国家または社会主義国家であってはならない。</p> <p>【個人3】</p>	いただいた御意見については、参考として承ります。	無
6	その他	<p>携帯電話料金を下げるよう総務省が努力していただいております。大変助かります。</p> <p>ところで、自分は家族全員、ビックカメラの「ビックSIM」を使っています。</p> <p>私はネットをあまり使わないのですが、妻や子供はよく使っています。そのため、私は一番安いSIMのプランにしても、毎月容量があまってしまい、逆に妻や子供は月末になると足りない状態になっています。ビックSIMを家族全員が使っているので、家族全員で容量を融通し合えると、無駄な出費がなくなり、さらに助かるので、ぜひこういう点も携帯電話会社・SIMの会社にご指導いただければと存じます。</p> <p>【個人4】</p>	<p>いただいた御意見については、参考として承ります。</p> <p>なお、個別の事業者の契約内容については、当該事業者において判断するものと考えます。</p>	無
7	その他	<p>解約の違約金を決めたり、端末代の値引き額を決めたり、金額を政府が指定するのは良くない。物価統制みたいなやり方は、自由競争とは正反対の施策である。</p> <p>ドコモの親会社の筆頭株主は政府。政府はドコモの親会社に影響を与えれば良い。</p> <p>ドコモが政府の意向通りの料金設定をし、一般消費者が支持すれば、業界他社も追随せざる負えない。</p> <p>日本は共産主義的なやり方ではなく、資本主義的なやり方で物事を進めて行くべきである。</p> <p>【個人5】</p>	いただいた御意見については、参考として承ります。	無

